



据付ガイド

NetBotz[®] Wireless Temperature Sensor

NBWS100T
NBWS100H

目次

はじめに.....	1
製品の説明	1
本文書の概要	1
その他の文書	1
対応機器	2
NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス	2
物理的概要.....	3
パッケージの内容.....	4
無線センサー ネットワークのコンポーネント	5
ネットワークへの Wireless Temperature Sensor の追加.....	6
概要	6
LED アクティビティ	8
リセット ボタンの使用	9
概要	9
Wireless Temperature Sensor の監視.....	10
概要	10
センサーの一覧	10
データの送受信	10
Wireless Temperature Sensor の更新.....	11
Wireless Temperature Sensor の据付.....	11
磁石据付	11
ケーブル タイ据付	12
壁ブラケットによる据付	12
バッテリーの交換	12
Wireless Temperature Sensor のお手入れ	13
仕様	13
2 年間の工場出荷時限定保証	14
修理サービス	16

はじめに

製品の説明

NetBotz[®] Wireless Temperature Sensor は NetBotz 無線センサー ネットワークに接続することにより、データセンターにおける温度 (NBWS100T) または温度と湿度 (NBWS100H) の監視を可能にします。



警告： Wireless Temperature Sensor には、BotzWare v4.4 および NetBotz Advanced View v4.4 以上が必要です。アップグレードするには、NetBotz アプライアンスの Advanced View でアップグレードアイコンを使用するか、APC Web サイトにアクセスします。

ZigBee[®] 認定。 Wireless Temperature Sensor は ZigBee 認定のものです。ZigBee は、低消費電力機器の無線メッシュ ネットワーク規格です。Schneider Electric は ZigBee Alliance のメンバーです。

ZigBee 規格の詳細については、ZigBee Alliance の Web サイト <http://www.zigbee.org> を参照してください。

本文書の概要

『*NetBotz Wireless Temperature Sensor 据付ガイド*』では、Wireless Temperature Sensor の据付方法および設定方法について説明します。無線センサー ネットワークでの他のデバイスの据付に関する具体的な手順は、各コンポーネントの取り付け手順で説明しています。

その他の文書

別途記載がある場合を除き、下記の文書が用意されています。これらの文書は NetBotz アプライアンスに付属の CD に収録されています。また APC Web サイト (www.apc.com) の当該製品のページからも入手できます。検索フィールドに目的の製品の名称または部品番号を入力すると、該当の製品のページを容易に検索できます。

NetBotz 機器ユーザーズ ガイド – NetBotz システムを次の機器のいずれかと併用する場合の使用、管理、環境設定の全手順が詳しく記載されています：NetBotz Room Monitor 455 (NBWL0455, NBWL0456)、NetBotz Rack Monitor 450 (NBRK0450)、NetBotz Rack Monitor 550 (NBRK0550)、または NetBotz Rack Monitor 570 (NBRK0570)。

対応機器

Wireless Temperature Sensor と、無線センサー ネットワーク内の他のデバイスは、1 台の NetBotz アプライアンスによって監視されます。

Wireless Temperature Sensor は、次のどの機器の無線センサー ネットワークにも接続できます。

- NetBotz Rack Monitor 450 (NBRK0450)
- NetBotz Room Monitor 455 (NBWL0455、NBWL0456)
- NetBotz Rack Monitor 550 (NBRK0550)
- NetBotz Rack Monitor 570 (NBRK0570)

NetBotz Rack Monitor 450 アプライアンスは、無線センサー ネットワークで合計 **26** 台の無線デバイスをサポートします。NetBotz Room Monitor 455、NetBotz Rack Monitor 550、および NetBotz Rack Monitor 570 アプライアンスは、無線センサー ネットワークで合計 **48** 台の無線デバイスをサポートします。

NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス

Wireless Temperature Sensor は、無線センサー ネットワークにおいて常にエンド デバイスとして設定されます。

次の無線デバイスは、コーディネーターまたはルーターとして設定できます。

センサー名	範囲	パーツ番号
NetBotz USB Coordinator & Router	100 ft - 見 通し線	NBWC100U
NetBotz 無線センサー ポッド 180	100 ft - 見 通し線	NBPD0180

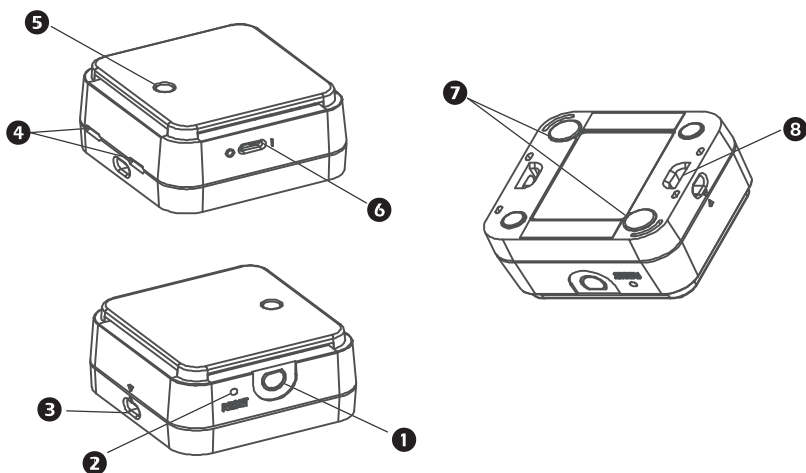
次の無線デバイスは、エンド デバイスとして設定できます。

センサー名	範囲	パーツ番号
NetBotz Temperature Sensor	100 ft - 見 通し線	NBWS100T NBWS100H
NetBotz 無線センサー ポッド 180	100 ft - 見 通し線	NBPD0180



警告： Wireless Temperature Sensor と互換性があるのは上記のデバイスだけです。その他のデバイスを使用しても機能せず、デバイスが損傷する可能性があります。

物理的概要



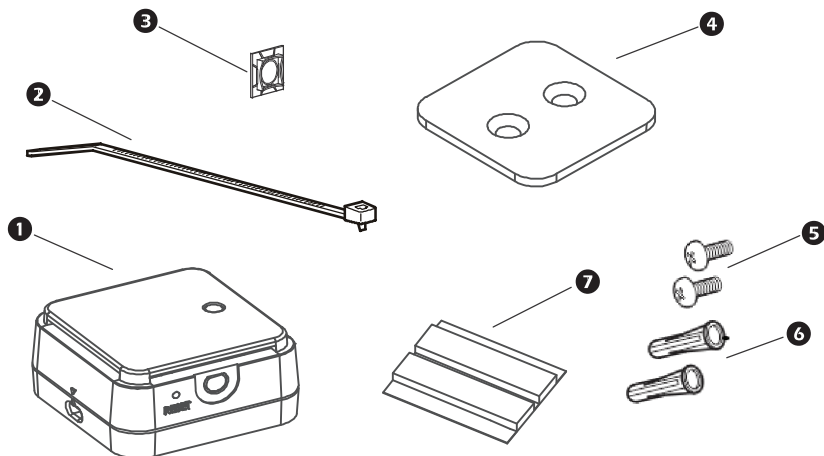
	項目	説明
①	カバー付きデータポート	工場でのみ使用
②	リセット ボタン	センサーを再起動または工場出荷時のデフォルトにリセットするために使用
③	側面取り付けスロット	タイラップでセンサーを固定するために使用
④	取り外しスロット	ケースを外してバッテリーを交換するために使用
⑤	ステータス LED	センサーの現在の状態を表示
⑥	ロッカー スイッチ	センサーをオン/オフするために使用
⑦	マグネット	センサーの取り付けに使用
⑧	下部取り付けスロット	タイラップでセンサーを固定するために使用

パッケージの内容

パッケージの内容を点検し、同梱品が下記の一覧と一致しているか確認します。内容物の不足や破損がある場合は、Schneider Electric または販売店にお問い合わせください。なお、輸送による破損が認められる場合には直ちに運送業者にご連絡ください。



梱包材はリサイクル可能です。将来の使用に備えて保管するか、または適切な手段で廃棄するようにお願いいたします。



項目	説明
①	NetBotz Wireless Temperature Sensor
②	タイラップ (3)
③	3/4 インチ x 3/4 インチ粘着ケーブルタイホルダー (2)
④	壁面取り付けブラケット
⑤	#8 x 3/4- インチ プラス ネジ (2)
⑥	プラスチック壁面取り付け具 (2)
⑦	泡粘着ストライプ (2)
	説明書一式 (イラストには含まれていません)

無線センサー ネットワークのコンポーネント

無線センサー ネットワーク : ZigBee ワイヤレス ネットワークで、1 台のホスト機器、1 台のコーディネーター、ルーターまたはエンドデバイス モードにある 1 台以上のデバイスからなります。

ホスト機器 :無線センサー ネットワークは、2 ページの「対応機器」に挙げられた 1 台の NetBotz 機器によって監視されます。このホスト機器は、無線センサー ネットワークからデータを収集し、センサーしきい値に基づいてアラートを生成します。

ホスト機器は、2 ページの「NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス」に挙げられたネットワークで合計 **26** または **48** 台の無線デバイスをサポートします。

コーディネーター :各 NetBotz ホスト機器および無線センサー ネットワークでは、コーディネーターが 1 台だけ接続されていることが必要です。コーディネーターは、ホスト機器に USB 経由で直接接続されません。また、ネットワーク上のセンサーや、内部センサーと接続されている外部センサー (NBSP0180 のみ) からのセンサー データをレポートし、ファームウェア更新が使用可能になったときに無線ネットワークに配布します。

ルーター : ルーターとして設定された無線センサーは、無線センサー ネットワークの範囲を広げ、NetBotz デバイスとエンドデバイスとの間で情報の受け渡しを行います。

無線センサー ネットワークには、複数のルーターを配置することができます。ラック 3 台ごとに 1 台のルーターが推奨されます。

エンド デバイス : エンド デバイスは、内部センサーと接続されたセンサーを監視し、監視を行っている機器宛にデータをネットワーク経由で送信します。

Wireless Temperature Sensor は自動的にエンドデバイスとして設定されます。

ネットワークへの Wireless Temperature Sensor の追加

概要

無線ネットワークに給電して設定する順序は重要です。

最良の結果を得るため、Wireless Temperature Sensor を追加する前に、無線ネットワーク上のコーディネーターとすべてのルーターに給電して設定してください。

コーディネーターとルーターを NetBotz Advanced View に追加しません。 Advanced View の [Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)] タスクから [Add Addresses (アドレスの追加)] ダイアログにアクセスし、コーディネーターとルーターの拡張アドレス (MAC) を追加します。

無線センサー ネットワークの設定の詳細については、NetBotz 無線センサー ポッド 180 または NetBotz Wireless USB Coordinator & Router に付属するインストール マニュアルを参照してください。

Wireless Temperature Sensor のアドレスを追加します。ドキュメント キャプチャ機能を搭載したハンドヘルド USB QR コード スキャナを使用して、Wireless Temperature Sensor の拡張アドレス (MAC) を [Add Addresses (アドレスの追加)] ダイアログに直接スキャンできます。このダイアログには、Advanced View の [Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)] タスクからアクセスできます。

または、QR コード スキャナを使用し、MAC アドレスのリストをテキスト ファイルに保存 (1 行ごとに 1 つのアドレス) してダイアログに貼り付けるか、アドレスを手動で入力することができます。

QR コード スキャナによっては、パーツ番号、シリアル番号、MAC アドレスが 1 行で返されます

(XN:NBWS100T%SN:XXXXXX123456%MAC:00C0B70000XXXXXX)。無線ネットワークにセンサーを追加するには、Advanced View の [Add Addresses (アドレスの追加)] ダイアログで各センサーの英数字の MAC アドレスのみを入力します。

アドレスがリストに追加されたら、[Apply Commission List (委託リストの追加)] をクリックしてリストを NetBotz アプライアンスに保存する必要があります。

USB QR コード スキャナによるスキャン。ドキュメント キャプチャ機能を搭載した USB QR コード スキャナを使用した場合、各 Wireless Temperature Sensor の拡張アドレス (MAC) のみ Advanced View のリストに適切な形式で表示されます。

1. ドキュメント キャプチャ機能を搭載したハンドヘルド USB QR コード スキャナを、NetBotz Advanced View を実行しているコンピュータに接続します。
2. Advanced View を使用して、[Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)] タスクで [Add Addresses (アドレスの追加)] ダイアログを開き、各 Wireless Temperature Sensor のラベルで QR コードをスキャンします。
3. [Apply Commission List (委託リストの追加)] をクリックしてリストを NetBotz アプライアンスに保存します。



注：機器に応じて、最大 26 台または最大 48 台の無線デバイス (コーディネーターとルーターを含む) を無線センサー ネットワークに追加できます。詳細については、2 ページの「NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス」を参照してください。

センサーを据え付けます。11 ページの「Wireless Temperature Sensor の据付」の手順に従って、Wireless Temperature Sensor を据え付けます。

センサーに給電します。側面のロッカー スイッチを使用して、Wireless Temperature Sensor をオンにします。

センサーがすべてのチャンネルをスキャンし、コーディネーターからの応答を待機します。その後、無線ネットワークへの参加要求を送信します。

センサーの拡張アドレス (MAC) がコーディネーターと同じ Advanced View のリストにあるかどうかや、無線ネットワークのデバイス制限に到達しているかどうかに応じて、ネットワークへの参加要求が承認されるか拒否されます。

要求が承認されると、センサーは無線ネットワークに参加します。

LED アクティビティ

センサーの LED は、色と点灯 / 点滅で特定のステータスまたはアラートを通知します。

起動プロセス中、Wireless Temperature Sensor の LED アクティビティは次のようになります。

LED アクティビティ	意味
緑、黄色、赤のすばやいシーケンスで点滅	電源オン
または、約 45 秒間緑と黄色で点滅	ランタイム チェック
緑で 3 回点滅	チェック OK
5 秒間黄色で点灯	ファームウェア更新チェック
緑、赤、緑のすばやいシーケンスで点滅	ネットワークへの参加準備完了



注: LED が赤で 3 回点滅した後、赤でゆっくり点滅した場合、テクニカル サポートに問い合わせてください。

次の表に LED アクティビティとその意味の一覧を示します。

LED アクティビティ	意味
2 秒ごとに 2 回黄色で点滅	ネットワークを検索中
緑で点灯後に消灯	ネットワークに参加済み
オフ	<ul style="list-style-type: none">ネットワークに参加済みネットワークに参加していないためバッテリー残量を節約しています。

電力を節約するため、センサーは 5 秒、15 秒、30 秒、60 秒、120 秒、300 秒、600 秒、1200 秒待機した後にネットワークへの参加を試みます。

ネットワークへの再参加試行に失敗した場合、センサーは 6 時間ごとにネットワークをスキャンして接続を再試行します。24 時間経過した後もネットワークに参加できない場合、センサーは再起動してネットワークへの参加を再度試み、ネットワークに参加するまで 5 秒から待機間隔を繰り返します。

ネットワークへの参加を強制するには、リセット ボタンを押します。

リセット ボタンの使用

概要

Wireless Temperature Sensor の側面にあるリセット ボタンは、センサーの再起動またはセンサーの工場出荷時設定へのリセットに使用します。

再起動。リセット ボタンが短押し(3 秒未満)されると、ステータス LED が緑で点滅し、センサーは現在の設定のまま再起動されます。

工場出荷時のデフォルトにリセット。リセット ボタンを 5 秒以上押し続けます。ステータス LED が緑で点滅し、約 3 秒後、ボタンを離すまで赤の点灯に変わります。センサーがリセットされて現在の設定が消去され、工場出荷時のデフォルト設定が復元されます。



注: 45 秒の初期スタートアップ時間中、リセット ボタンは無効になります。スタートアップが完了すると、リセット ボタンは通常どおり機能します。

Wireless Temperature Sensor の監視

概要

無線センサー ネットワークを設置して電力が供給されたら、機器のソフトウェア インターフェイスを使用してシステムの監視を開始できます。



システム設置の詳細および機器のソフトウェア インターフェイスにアクセスする手順については、機器の据付 / クリック環境設定マニュアルを参照してください。

センサーの一覧

Advanced View の [ナビゲーション] ペインで Wireless Temperature Sensor が選択されると、次のセンサーが [センサー] ペインに表示されます。

センサー	説明
温度	温度センサーの測定値。
湿度	湿度センサーの測定値 (NBWS100H のみ)。
バッテリー	バッテリーの電圧。
RSSI	受信信号強度インジケーター。センサーとセンサーによるデータの送信先ルーターまたはコーディネーターとの間の無線信号の強度を一覧表示します。30% を超える測定値が最適です。

データの送受信

無線センサー ネットワーク上のコーディネーターは、ホスト機器と無線センサー ネットワーク上のルーターまたはエンド デバイスとの間で必要に応じてデータの受け渡しを行います。

1°C または 1% RH 以上の変化があった場合、各 Wireless Temperature Sensor は自身のデータを 30 秒ごとに送信します。変化がない場合、Wireless Temperature Sensor は最大 3 分待ってからセンサー データを送信して、動作を継続していることを通知します。

Wireless Temperature Sensor は、無線ネットワークの範囲を広げたり、データを他の Wireless Temperature Sensor やネットワーク上の他のエンド デバイスに送ったりはしません。

Wireless Temperature Sensor の更新

Wireless Temperature Sensor のファームウェア更新プログラムは、BotzWare ファームウェア リリースに含まれています。BotzWare のファームウェア更新プログラムが利用可能になったら、APC Web サイトからダウンロードして NetBotz アプライアンスにインストールします。

BotzWare ファームウェア更新プログラムが適用され、コーディネーターが NetBotz アプライアンスからファームウェア更新パッケージを受け取ると、Wireless Temperature Sensor はコーディネーターから無線ネットワークを介して更新パッケージを受け取ります。

ネットワーク上のすべてのデバイスが更新パッケージを受け取ると、Advanced View の [Wireless Sensor Setup (無線センサーセットアップ)] タスクで [Firmware Update Available (ファームウェア更新プログラムを適用可能です)] ボタンが有効になります。そのボタンをクリックすると各 Wireless Temperature Sensor が再起動され、ファームウェア更新プログラムが適用されます。

Wireless Temperature Sensor の据付

設置場所を計画する際、必ず各 Wireless Temperature Sensor をルーターまたはコーディネーター デバイスの範囲内に配置してください。

Wireless Temperature Sensor の最大無線到達範囲は 75 フィート (約 23 m、見通し線) です。この範囲は最善の状況の場合であり、信号は環境による干渉に大きく左右されます。RSSI センサーの測定値 (Advanced View のデバイスのセンサー一覧に表示) を使用して、デバイスの配置を調整してください。

接続強度を向上させるには、ラック 3 台ごとにルーターを 1 台使用して受信電波をブーストすることをお勧めします。

無線デバイス間の推奨最短距離は 2 ft です。

デバイスの配置については、APC Knowledge Base (<http://www.apc.com/support/answers.cfm>) でさらなる情報が見つかることがあります。

据付場所に合わせて以下のオプションを選択します。



注 :13 ページに記載されている環境仕様に適合する環境に Wireless Temperature Sensor を設置します。

磁石据付

Wireless Temperature Sensor の底面に磁石を使用して、ラック内の目的に位置に据え付けます。

ケーブル タイ据付

Wireless Temperature Sensor には、1組の粘着ケーブル タイ ホルダーとタイ ラップが付属しており、穴あきラック扉に据え付ける場合に使用します。

Wireless Temperature Sensor をラック扉に据え付けるには

1. センサーをラック扉の目的の位置に配置します。
2. ケーブル タイ ホルダーをラック扉の目的の位置に配置します。各タイ ホルダーがしっかりはまるまで押し込みます。
3. タイ ラップを、格子の間を通してセンサーの一方の側面の取り付けスロットに差し込みます。
4. タイ ラップをゆっくり締めます。
5. 必要な場合は、センサーのもう一方の側面で、手順3と4を繰り返します。

壁ブラケットによる据付

Wireless Temperature Sensor には、壁ブラケットとネジまたは泡粘着ストライプが付属しており、底面に磁石を使用してラックの外側に据え付ける場合に使用します。



注：QR コードへのアクセス経路を維持し、バッテリーを交換しやすくするため、Wireless Temperature Sensor に直接泡粘着ストライプを使用することは推奨されません。

バッテリーの交換

Wireless Temperature Sensor には、3V CR2477 バッテリーを使用します。通常の使用条件下では、バッテリー寿命は最大約5年です。

バッテリーを交換するには

1. Wireless Temperature Sensor をオフにします。
2. 大き目のマイナス ドライバーを、センサーの側面の取り外しスロットに差し込みます。
3. ゆっくり回してケースを開けます。
4. ボードを慎重に取り外し、使い終わったバッテリーを引っ張り出します。
5. 新しいバッテリーを、+マークがバッテリー ホルダーの底面を向くようにしながら差し込みます。
6. ボードをカバーに置きます。
7. 底面とカバーの矢印を合わせ、同時に押して閉じます。
8. 側面のロッカー スイッチを使用してセンサーをオンにし、ネットワークに参加するまで待機します。

Wireless Temperature Sensor のお手入れ

乾いた清潔な布でデバイスの表面を静かに拭いてきれいにしてください。

仕様

電氣的仕様

定格入力電圧	3V バッテリ、CR2477 非充電式一次電池
最大合計電流引込	33mA USB

物理的仕様

寸法 (H x W x D)	38.0 x 38.0 x 19.8 mm (1.5 x 1.5 x 0.78 インチ)
出荷寸法 (H x W x D)	230.0 x 165.0 x 48.0 mm (9.0 x 6.5 x 2.0 インチ)
重量	
電池込み	0.03kg (0.07 lb)
電池およびブラケット込み	0.05kg (0.11 lb)
出荷重量	0.18 kg (0.4 lb)

環境仕様

高度 (平均海面以上)	
動作時	0 ~ 3000 m (0 ~ 10,000 ft)
保管時	0 ~ 15 000 m (0 ~ 50,000 ft)
温度	
動作時	0 ~ 45°C (32 ~ 113°F)
保管時	-15 ~ 65°C (5 ~ 149°F)
湿度	
動作時	0 ~ 95%、結露なし
保管時	0 ~ 95%、結露なし

適合規格

電磁波耐性 / 放射	CE、EMC 指令 2004/108/EC、 R&TTE 指令 1999/5/EC、 Canadian ICES-003、US FCC 47 CFR Part 15
------------	--

2 年間の工場出荷時限定保証

Schneider Electric IT Corporation (SEIT) は、バッテリーを除く製品の原材料や作業工程に欠陥がないことを2年間保証します。この保証におけるSEITの義務は、かかる欠陥製品の修理または交換に限定され、これはSEIT独自の判断で行われます。欠陥製品やその部品を修理または交換しても、元の保証期間は延長されません。

本保証は、購入から10日以内に製品を正しく登録しているご購入者のみ適用されます。製品の登録は、warranty.apc.com からオンラインで行うことができます。

SEITは、申し立てられた製品の欠陥がSEITのテストまたは調査の結果存在しないと判明した場合、またはエンドユーザーや第三者の誤用、過失、不適切な取り付け、テスト、操作、またはSEITの推奨設定や仕様に反する製品の使用に起因するものであることが判明した場合、本保証に基づく責任を負いません。さらに、SEITは次の原因による結果には責任を負いません。1) 製品を無許可で修理または変更した場合、2) 不正確または不適切な電圧や接続、3) 不適切なサイト動作状況、4) 不可抗力、5) 風雨、または6) 盗難。いかなる場合も、シリアル番号が改竄 / 汚損 / 除去された製品に関してSEITは本保証に基づく責任を負わないものとします。

上記に規定されている場合を除き、この契約に基づき、またはここに記載された内容に関連して購入し、サービスを受け、設置した製品に対し、法律の運用その他により明示的または黙示的に適用される保証事項はありません。

SEIT は、製品の市場性、満足度、特定の目的に対する適合性に関するすべての黙示的な保証について責任を負いません。

本製品に関して SEIT が提供する技術面またはその他のアドバイスやサービスによって SEIT の明示的な保証が拡大、縮小、または影響を受けることはなく、またこれらのアドバイスやサービスからは義務も責任も生じないものとします。

上記の保証および賠償は排他的であり、その他のすべての保証や賠償に代わるものです。上記の保証が当該保証の不履行に対する SEIT の唯一の責任であり、購入者の唯一の法的救済です。SEIT の保証は元の購入者にのみ適用され、第三者に適用されることはありません。

いかなる場合も、製品の使用、サービス、または設置から生じたいかなる間接的、特殊、結果的、懲罰的損害についても、契約の記述または不法行為のあるなしを問わず、過失または厳格責任に関係なく、SEIT が事前にそのような損害の可能性について報告を受けていたかどうかに関わらず、SEIT、その役員、重役、支社、社員はその責任を負わないものとします。SEIT は、直接または間接を問わず、利益の損失、設備の損傷、設備の使用不能による損失、ソフトウェアの喪失、データ喪失、代替費用、第三者の主張など、いかなる損害に対しても責任がないことをここに明言します。

この限定保証のいかなる規定も、適用法により排除または制限できない範囲で、過失や不当表示に起因する死亡または人身傷害に対する SEIT の責任を排除または制限するものではありません。

保証下でサービスを受けるには、カスタマ サポートから返品承認 (RMA) 番号を受け取る必要があります。保証を請求する場合は、SEIT の Web サイト (www.apc.com) から SEIT ワールドワイドカスタマ サポート ネットワークにアクセスしてください。該当の国のページが表示されない場合、ドロップダウンメニューから該当の国を選択します。Web ページの上部にある [サポート] タブを開くと、お住まいの地域のカスタマ サポートの連絡先を確認できます。製品の返品は、配送費前払いで行う必要があります。見つかった問題に関する簡単な説明と購入日および購入場所の証明を添付する必要があります。

修理サービス

NetBotz Wireless Temperature Sensor の問題に対するサポートを受けるには

1. シリアル番号を控えます。シリアル番号は、デバイス背面のラベルに印刷されています。
2. このマニュアルの裏表紙の情報を使用してカスタマサポートに連絡します。技術者が電話で問題の解決をお手伝いします。
3. 製品を返品する必要がある場合は、技術者が返品承認 (RMA) 番号を指示します。保証期間が過ぎている場合は、有料での修理または交換となります。
4. ユニットを丁寧に梱包します。移動中に受けた損傷には保証が適用されません。名前、住所、RMA 番号、および昼間の電話番号、領収書のコピー、および支払伝票 (該当する場合) を同封します。
5. 梱包箱の外側に RMA 番号をはっきり記します。
6. カスタマサポート技術者の指定した住所に、保険をかけ、発送元払いで返送します。

無線周波数妨害



担当機関による明示的な承認を受けずに本製品を改変すると、ユーザーによる本製品の運用権が取り消される可能性があります。

USA—FCC

THIS DEVICE COMPLIES WITH PART 15 OF THE FCC RULES. OPERATION IS SUBJECT TO THE FOLLOWING TWO CONDITIONS: (1) THIS DEVICE MAY NOT CAUSE HARMFUL INTERFERENCE, AND (2) THIS DEVICE MUST ACCEPT ANY INTERFERENCE RECEIVED, INCLUDING INTERFERENCE THAT MAY CAUSE UNDESIRE OPERATION.

NOTE: THE GRANTEE IS NOT RESPONSIBLE FOR ANY CHANGES OR MODIFICATIONS NOT EXPRESSLY APPROVED BY THE PARTY RESPONSIBLE FOR COMPLIANCE. SUCH MODIFICATIONS COULD VOID THE USER'S AUTHORITY TO OPERATE THE EQUIPMENT.

FCC ID: SNSNBWS100

Canada—ICES

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

IC:3351-NBWS100

European Union

This product's transmitter is in conformity with the requirements of EU Council Directive 199/5/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to Radio and Telecommunications Terminal Equipment (R&TTE). This product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 2004/108/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Schneider Electric cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from an unapproved modification of the product.

Schneider Electric IT ワールドワイド カスタマ サポート

本製品の無料カスタマ サポートは次のように提供されています。

- SEIT の Web サイトにアクセスすると、Knowledge Base の資料を参照したり、カスタマ サポートへの要望を送信したりすることができます。
 - **www.apc.com** (本社)
特定の国の情報については、ローカライズした Web サイトにアクセスしてください。それぞれのページにカスタマ サポート情報があります。
 - **www.apc.com/support/**
グローバル サポートには、Knowledge Base および esupport -があります。
- カスタマ ケア センタには電話または E-mail でお問い合わせいただくこともできます。
 - 地域、国別のセンタ : 連絡先の情報については **www.apc.com/support/contact** にアクセスしてください。

お住まいの地域のカスタマ サポートについては、Schneider Electric 製品をご購入いただいた Schneider Electric 営業担当者または販売店までお問い合わせください。

© 2014 Schneider Electric. APC、APC ロゴ、InfraStruxure、NetBotz、InfraStruxure、および NetShelter は、Schneider Electric Industries S.A.S.、またはその関係会社が所有しています。その他すべての商標は、所有者各位の所有物です。